

3月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸 15.0km~21.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 6 年 3 月 3 日	実施区間	15.0km ~20.0km (右岸)

大きく広がる矢作川の中州 小川橋(15.0Km)上流付近

3月3日のひな祭り。安城市桜井地区にある小川橋付近の農道から、右岸堤防に入り、上流方向に進みました。堤防の道路から矢作川を見ると、すぐに大きく広がる中州が目に入ります。この時期、小川橋付近ではかなり大きな中洲を複数見つけることができます。川の中に見える中洲は、とても魅力的です。

安全なところに車を停めて中洲を眺めていると、数人のジョギング・ランナーが通り過ぎていきました。堤防を走るランナーにも、きれいな中洲を見てほしいと思いました。



①大きく広がる中州 安城・小川橋上流付近

防災・水防に備える土砂・倉庫

そこから少し堤防を歩くと、右のような「防災用土砂備蓄箇所」の看板がありました。そこから桜井地区側を下る坂道があります。20メートルほど坂道を下ると、「安城市福地水防倉庫」の看板を掲げた小屋がありました。河川と人間との「共存」を図るためには、様々な工夫と対策が必要であると、感じました。



②防災・水防対策に土砂備蓄、倉庫設置

依然続く堤防斜面の防災工事

さらに上流に向かうと、堤防の法(のり)面を強化するための工事現場がありました。昨年からの続く工事です。この辺りは工事が多いように感じます。しばらく見守ってみたいです。



③固められた堤防ののり面

警告無視のゴルフ練習・ゴミ捨て

渡橋に向かってさらに進んで行くと19.7Km地点の広場で若者がゴルフの練習をしていました。またその近くの「ゴミ捨て禁止」の看板設置場所にゴミ入りの袋が複数ありました。「警告・禁止」を無視する人が、後を絶たない現状に、心寂しい思いがしました。



④違反のゴルフプレーと警告看板無視のゴミ袋